

平成29年度「銀座NAGANO」を活用した県外就職相談会について

長野県健康福祉部地域福祉課
社会福祉法人長野県社会福祉協議会

1 目的

高齢化の進行による介護需要の増大と生産年齢人口の減少等に伴う介護職員不足に対応するため、本県の持つ移住交流先としてのポテンシャルを活かし、県が実施する移住交流施策と連携した県外介護人材の誘致に向けた取組を促進する。

2 事業内容

「銀座NAGANO」を活用した移住交流イベント等と連携し、県外介護人材の誘致に向けて、介護の仕事のセミナーや就職相談会を開催する。

【平成29年度プログラム概要】

開催日程	第1回 平成29年8月19日(土) 16:00~18:00	第2回 平成29年10月15日(日) 15:30~17:30	第3回 平成30年1月21日(日) 13:00~15:00
セミナー (約1時間)	■講演：介護の仕事の魅力・将来性について等(20分~30分) ■参加各法人からのプレゼンテーション(各5分程度) (各回4~5法人が参加)		
就職相談会 (約1時間)	■参加法人毎に分かれて、参加者と移住・就職相談		

3 実施主体

長野県、(社福)長野県社会福祉協議会、「長野県福祉・介護人材確保ネットワーク会議」

4 開催場所

「銀座NAGANO」2階イベントスペース
(住所：〒104-0061 東京都中央区銀座5丁目6-5 NOCOビル1・2・4F)

5 参加法人の募集・選定

参加法人の募集を第1回から第3回まで一括して行い、下記6を要件として、県並びに県社会福祉協議会において参加法人の選定を行う。

6 参加要件

- (1) 「銀座NAGANO」2階イベントスペースの利用規約に沿った使用ができること。
- (2) 参加日の該当時間において、法人のPRや、就職相談会に対応可能であること。
- (3) 必要に応じて、セミナーでのプレゼンテーションに使用する資料、映像等(パワーポイント等)を用意できること。
- (4) 就職相談会で使用する資料等について用意できること。
- (5) 1法人2名以上の参加が可能であり、うち1名は現場の介護職員とする等、介護の仕事について具体的な説明が行えること。
- (6) 本事業への参加にあたり、県並びに県社協が行うPR活動に協力するとともに、自らも積極的なPRが行えること。

7 その他

- (1) 参加者の募集は、「銀座NAGANO」ホームページ等により行い、県外向けの広報・周知は、「信州介護人材誘致・定着事業(県外情報発信分)」等により行う。
- (2) 県外就職相談会の開催に際して、「信州介護人材誘致・定着事業(入職促進分)」の広報・周知を併せて行い、県外からのU・Iターン希望者等の事業の利活用を促進する。

【参考】平成 28 年度県外就職説明会の開催状況

(セミナー)



(相談会)



(実績)

回数	平成 28 年度	(参考) 平成 27 年度
①	H28. 6. 11 参加者 10 名	H27. 6. 27 参加者 5 名
②	H28. 7. 18 参加者 15 名	H27. 8. 22 参加者 10 名
③	H28. 11. 20 参加者 11 名	H27. 12. 26 参加者 15 名
④	H29. 1. 21 参加者 20 名	
計	56 名	30 名

(考察)

- 平成 27 年度に比べ参加者数が増加し、年間を通じた説明会として一定の成果はあった。
- 以下の点で不安定要素がある。
 - ・「福祉・介護分野の就職」という狭義のイベントである。
 - ・首都圏で行われる他のイベント（就職、移住関係）等と競合すると人が集まりにくい。
 - ・効果的な情報発信方法を模索中である。
 - ⇒どの広報手段が有効か、答えがみえない。
 - ⇒様々な団体・機関との連携、臨機応変な対応が必要
- 説明会参加者から 6 名が長野県内へ就職
 - ・今後とも継続した取組が必要
 - ・移住者には、居住地、自治体の受け入れ体制等の情報が必須であり、生活全般に関する支援情報と合わせて情報提供できる説明会とする。